

ヨコハマ市民まち普請事業

第一次整備提案書



※ 記入上の注意

- ①3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ②3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。

整備提案名 (25字以内)	戸塚宿ふれあい縁広場整備計画
提案グループ名 (25字以内)	めぐみてらす会
グループの現在の主な活動内容及び最近5年以内の活動実績	今回のまち普請事業の実現に向けて結成し、平成27年9月から地域住民を対象にワークショップを6回開催、近隣住民、戸塚商店街関係者、その他趣旨に賛同した者、延べ約70人が参加して提案検討を行ってきました。
整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入)	戸塚区 戸塚(町)・丁目 ※位置図及び現況写真(各A4判1ページ)を添付してください。
整備提案の内容 (どのような整備を提案するのか文章で記入してください)	海蔵院参道脇の空地(海蔵院所有地)に地域住民及び東海道ウォークツアー等の参加者が休憩出来る東屋と、戸塚宿の歴史説明や、地域イベント等の告知が出来る掲示施設、及び周辺の参道を整備し、来街者や新旧住民が戸塚の歴史に親しみやすく、交流できる施設整備を行います。 整備費用の概算額：500万円 ※添付資料として整備提案のイメージ図を添付することができます。(記入上の注意③)
整備提案の動機や背景 (整備に対する地域のニーズや整備によって解決したい地域の課題、整備の必要性などに触れながら箇条書きで記入してください)	①東海道は地域住民が日常的に利用するのは勿論、休日にはウォークツアー等の参加者で賑わいますが、戸塚宿のエリアには東海道沿いにベンチや公園も無いので、地域の子供が安心して居られるような安全な場所や往来の人々が気軽に休める場所がありません。 ②新規マンションが続々と建設され、新しい住民の方が増えている中で、新旧住民の交流の場がありません。 ③海蔵院の山門は戸塚の歴史的建造物であり、昔の姿を色濃く残した境内等地域にとって重要な場所ですが、目立たない場所にある為、特に地域に新しく越してきた人や外部の人たちの間での認知度は低いです。寺裏の里山は古くは子供たちの遊び場として使われていましたが、上記の理由から現在は殆ど使われておりません。

<p>整備の効果 （整備したい施設がどのような人たちに利用され、地域にどのように貢献すると考えますか？）</p>	<p>①高齢の方、または小さいお子さんを連れて東海道を歩く方にとって休憩の場となるだけでなく、地域の子どもたちが寺裏の里山で遊ぶ為の起点となり得ます。</p> <p>②東屋と掲示施設を活用したイベント（絵画展示、屋外での将棋大会、むかしあそび伝承会等）に参加してもらう事で、住民同士や来街者の交流を生み、地域のつながりを強める役割を担います。</p> <p>③掲示施設の歴史紹介を戸塚で暮らす子供たちや住民の方々に見て頂く事で地域の歴史を知ってもらい、より愛着を持って暮らしてもらえるようになります。</p>
<p>整備した施設の維持管理・運営 （整備した施設の維持管理や運営に、提案グループや地域住民等がどのようにかかわっていきますか？）</p>	<p>○維持管理 普段の休憩所の清掃及び維持管理は、周辺住民及び戸塚商店街の人々によって構成された「めぐみてらす会」のメンバーが中心となって実施します。</p> <p>○イベント運営 「めぐみてらす会」が主体となって掲示施設の管理を行い、また地域の商店街・学校・保育園等に働きかけて、東屋及び掲示施設を利用した様々なイベント（絵画展示、屋外での将棋大会、むかしあそび伝承会等）を企画して実施していきます。</p>
<p>○提案内容におけるアイデアやユニークさ ○提案を実現するために活用する地域の資源注4) ○その他提案について特にPRしたい点</p>	<p>○海蔵院は戸塚区に現存する歴史的建造物の中でも最も古い部類に属し、西暦1604年に戸塚が宿場町となる更に昔の西暦1363年に創建され、戸塚の歴史と共にあり続けたお寺です。参道も旧戸塚競馬場の石を使って「みち普請」で参道を整備した歴史があります。今度は地域住民と取り組む「まち普請」で、地域住民・参拝者・東海道ウォーキング参加者等、幅広い人達が交流し、戸塚に親しむ場を作ります。</p> <p>○地元商店街より各種イベントの提案や協力を受ける見込みです。</p> <p>○お寺が地域の日常に溶け込み、寺裏の里山で子供たちが元気に駆け回っていた昔の戸塚、新しい住民が増え街としての活気が更に増してきている新しい戸塚、その新旧の間を繋ぎ、地域が一丸となって発展していく端緒となる計画であると確信しております。</p>

注4)「地域の資源」とは、次のようなものを想定しています。

- | | | |
|---------|-------------------------|-----------------------|
| ○「ヒト」の例 | ・地域のPTAから協力を受けられそう。 | ・地域に設計の専門家がいる。 |
| ○「モノ」の例 | ・整備に必要な材料を安く入手できそう。 | ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。 |
| ○「カネ」の例 | ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。 | ・バザーなどで資金を集められそう。 |

整備場所の地権者等注5)への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
戸塚土木事務所（道路管理者）	調整中

注5)土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者（会社や行政機関も含む）

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報が含まれていません。

戸塚宿ふれあい緑広場 整備予定地域





写真赤い点線内が該当箇所。